

農技セ第5513号  
令和4年8月10日

各関係機関長 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
病虫害防除所長  
(公印省略)

令和4年度農作物病虫害発生予察情報について

令和4年度農作物病虫害発生予察特殊報第1号を発表したので送付します。

令和4年度農作物病虫害発生予察特殊報第1号

令和4年8月10日  
徳島県

1 病虫害名 : タバコノミハムシ  
学名 : *Epitrix hirtipennis* (Melsheimer)

2 作物名 : ナス

3 発生地域 : 県東部

#### 4 発生概況

本年6月13日、名西郡石井町のナス圃場においてナスの葉を加害するハムシ類の成虫が確認された。採集した個体を農林水産省神戸植物防疫所へ同定を依頼した結果、徳島県では未確認のタバコノミハムシ *Epitrix hirtipennis* (Melsheimer) であると同定された。

#### 5 形態

成虫の体長は 1.5~2.5mm で、長楕円形でやや扁平であり、後脚の腿節が顕著に肥大している。体色はやや光沢のある黄~赤褐色で、上翅には不明瞭な暗色の横帯がある (図1)。

#### 6 生態及び分布

本種は、中央~北アメリカを原産とする外来種で、国内ではこれまでに計23府県で発生が報告され、ナス、トマト、バレイショ、ホオズキ等の農作物での被害が報告されている。

#### 7 被害の特徴

本種の成虫は、葉の片側の表皮を残して葉肉を食害したり、葉を貫通して食害する。このため、表皮を残して広く食害された痕や、直径1~2 mm 程度の多数の小さな白い点状の食害痕や丸い穴が観察される (図2)。

## 8 防除対策

(1) 令和4年7月現在、ナスにおいての本虫に対する登録農薬はない。

また、本虫は、本県並びに他府県で発生が認められたほ場は主に減農薬、無農薬栽培がほとんどである。なお、通常の薬剤防除を実施している発生予察定点調査ほ場での発生及び被害は確認されなかった。

(2) 近隣のナス科植物への移動を防ぐため、本種に加害された作物は、栽培終了後、速やかに残渣を処分する。



図1 タバコノミハムシ成虫



図2 タバコノミハムシによる葉の被害